



東進特別公開授業

6月27日(土) 比治山女子中学・高等学校で

板野博行先生に
現代文・古文の授業をしていただきました!!



湯浅先生からの挑戦状

【先月の解答】

$$1 \div 100 = 1 \quad 0/0$$

右の 100 の 0 の間に一本斜め線を入れて 100% を作れば正解!!

【今月の問題】

い □ じ □ あ じ け □ □
□ に共通して当てはまるひらがなは何でしょう? (1文字です。)

夏期講座 7月21 (火) よりSTART!!

自習室 月~金 13:00~22:00
開放時間 ※お盆休み→8/12~8/16



スマートフォン用HP開設しました!!

見やすくなりましたので、ぜひご覧ください*

今月のTOPIX ~入試の多様化と推薦入試・AO入試~

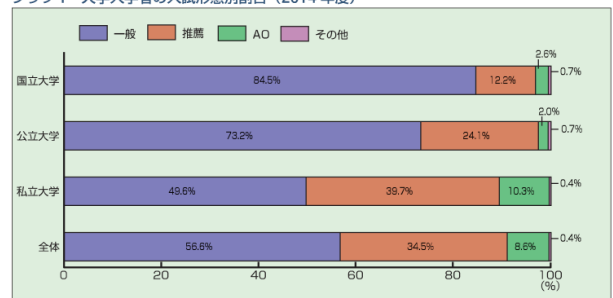
ここ十数年の間に大学入試の形態は非常に大きな変化を遂げています。多くの大学で推薦入試やAO(アドミッション・オフィス)入試を導入するようになり、さらにそれらが拡大してきています。

これにより、受験生は自分の特性に合った試験方式を選んで受験することが可能になってきています。また、推薦入試・AO入試の制度を利用すれば、同じ大学を何度も受験することが出来るようになるなど、受験生にとってのメリットもあります。

推薦入試やAO入試は、大学によっては学力試験が免除されたり、合格が決まるのが一般試験よりも早かったりするので、受験勉強のプレッシャーから早く解放されたい受験生にとっては魅力的に映るかもしれません。しかし、推薦入試やAO入試では、通常の学力試験とは異なる方式で評価される場合が多いので、一般入試の対策とは異なる準備が必要となります。また、推薦入試では調査書を通して日頃の高校生活での成績も評価される場合も多いので、高1の頃から一定以上の成績を収めていないと出願すらできない場合もあります。推薦入試やAO入試の対策は、一般試験のそれとは大きく異なることを認識しておきましょう。

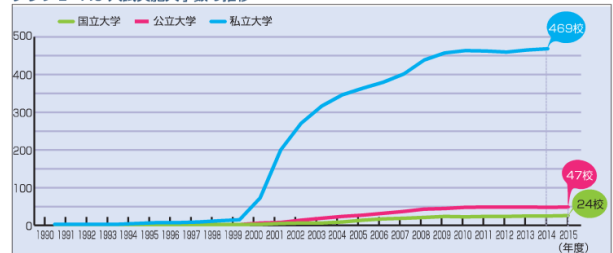
2014年度大学入試の入試形態別入学者数の割合をグラフ1に示しています。私立大学では、2007年度以降一般入試による入学者の割合が5割を下回っており、約半数が推薦入試またはAO入試による入学者となっています。国公立大学でも推薦入試・AO入試の導入が進んでおり、国立大学の入学者の約15%、公立大学の入学者の約25%が推薦入試またはAO入試で入学しています。とくにAO入試は私立大学を中心に爆発的に導入が進み、2014年度には469校もの私立大学がAO入試を導入しています。(グラフ2参照)

グラフ1 大学入学者の入試形態別割合(2014年度)



出典：文部科学省HP「平成26年度国公立大学入学者選抜実施状況」

グラフ2 AO入試実施大学数の推移



※2015年の私立大学は未集計
出典：文部科学省「平成27年度国公立大学入学者選抜の概要」「平成26年度国公立大学入学者選抜実施状況」

私立大学を中心に推薦入試・AO入試がここまで拡大したことの背景には、一般入試よりも推薦入試・AO入試の方が実施時期が早いこと、学生を早く確保したい大学側の経営戦略と、早く合格したい受験生側の心情が合致したことがあります。しかし、推薦入試・AO入試では原則として学力試験を課さないため、結果として大学生の学力低下を招いているとの批判もあります。そのため、近年では、推薦入試・AO入試でも高校の調査書や評定平均値、センター試験の成績などで受験生の学力を把握し、出願要件や合否判定に用いることが求められるようになったので、推薦入試・AO入試でも一定の学力が要求されるようになっています。



★★ 日々の様子や取り組みを公開中 ★★

進学塾アクシア ブログ 検索

<http://ameblo.jp/axia-hiroshima/>